

# 臨床腫瘍セミナー

平成25年5月21日(火) 18時~19時

福島県立医科大学 11号館(臨床講義棟) 第二臨床講義室



## 「感染症診療のキホン 臨床腫瘍学との接点」

太田西ノ内病院 内科  
(総合内科-感染症)  
部長

# 成田 雅 先生

### 【講演内容】

「感染症診療とがん診療って、実は隣り合わせ」

様々な主訴をもって患者さんは総合内科の外来を受診します。熱の原因が分からずに受診する患者さんは感染症ばかりではありません。熱の原因は様々です。チャレンジングで、積極的に探しに行かないと診断出来ない腫瘍性疾患の場合もあります。入院中の患者さんでは、悪性腫瘍の治療中、抗がん剤、免疫抑制剤の使用中には様々な病原体により感染症が起こり得ます。カテーテルなど体に挿入された異物は何時でも感染の可能性を生じ得ます。

「総合内科」という大きな視点で見ると、感染症診療とがん診療は密接な関係にあることが分かります。がんに関わる感染症の診断と治療を、実際に経験した興味深い症例を交えてお話しします。その根底にある、感染症診療の基本的な考え方を参加者の皆さんと共有したいと考えています。

### 【講師紹介】

1994年岩手医科大学卒業。天理よろづ相談所病院、沖縄県立中部病院で初期研修、同内科チーフレジデント、沖縄県立八重山病院、手稲溪仁会病院、2004年ピッツバーグ大学医療センター内科、ピッツバーグ退役軍人病院感染症科を経て、2008年より太田西ノ内病院総合診療科医長、2012年より同内科部長。総合診療-感染症を中心とした臨床に従事。日本で最も届け出数の多い福島県でのつつが虫病に憑かれています。

- ◆がん治療に携わる医師及びコメディカルを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。

### 〈次回開催のお知らせ〉

平成25年6月18日(火)  
18時~19時

当学創薬関連TR部門  
小川 千登世先生  
「がんのトータルケア  
診断・治療から家族や社会  
生活サポートへの聖路加国  
際病院での取り組み(仮)」